

努力賞
(子どもの部)

「動物の音楽隊から学んだこと」

荒川区立第七峡田小学校六年

大川 駿

ぼくが、この本を選んだ理由は、世界の有名な名作の絵本と聞いて読んでみたくなったからです。ぼくは最初この本の名前を聞いたときは、あまり興味はありませんでしたが、何回も耳にしているので、どんな本か読んでみたくなりました。主人公のろばは、年をとってしまったのでよそへ売ろうと主人が考えました。ろばは、売られる前に外へ出かけました。そしていろいろな動物をつれて音楽隊を作ります。

ぼくが、気に入った場面は二つあります。一つ目は、悪いどろぼうたちをたおす場面です。動物たちは明るい家でおそろしいどろぼうと聞いてびくびくしましたが、はらぺこなので勇気をもってどろぼうたちと戦った場面にすごいと思いました。二つ目は、飼い主に年をとっているから役立たずといわれておいだされても同じじょうきょうの動物たちをさそってそれぞれの持ち味を生かして助け合っている場面に感動しました。

この本から学んだことは、人も同じように助け合い傷つけないようにして、力を合わせて悪い人がいたらたおすような社会になってほしいです。そのためにぼくは友達とケンカしてしまったときは、ただ仲直りもせずに相手を傷つけるのではなく、ケンカしても仲直りをし相手をせめずに助け

合うような行動をしたいです。そしてだれでもやさしくできるような人になりたいです。